

～「よし！ごみを減らそう！」と思ってくれる人が一人でも増えるように願いを込めて～

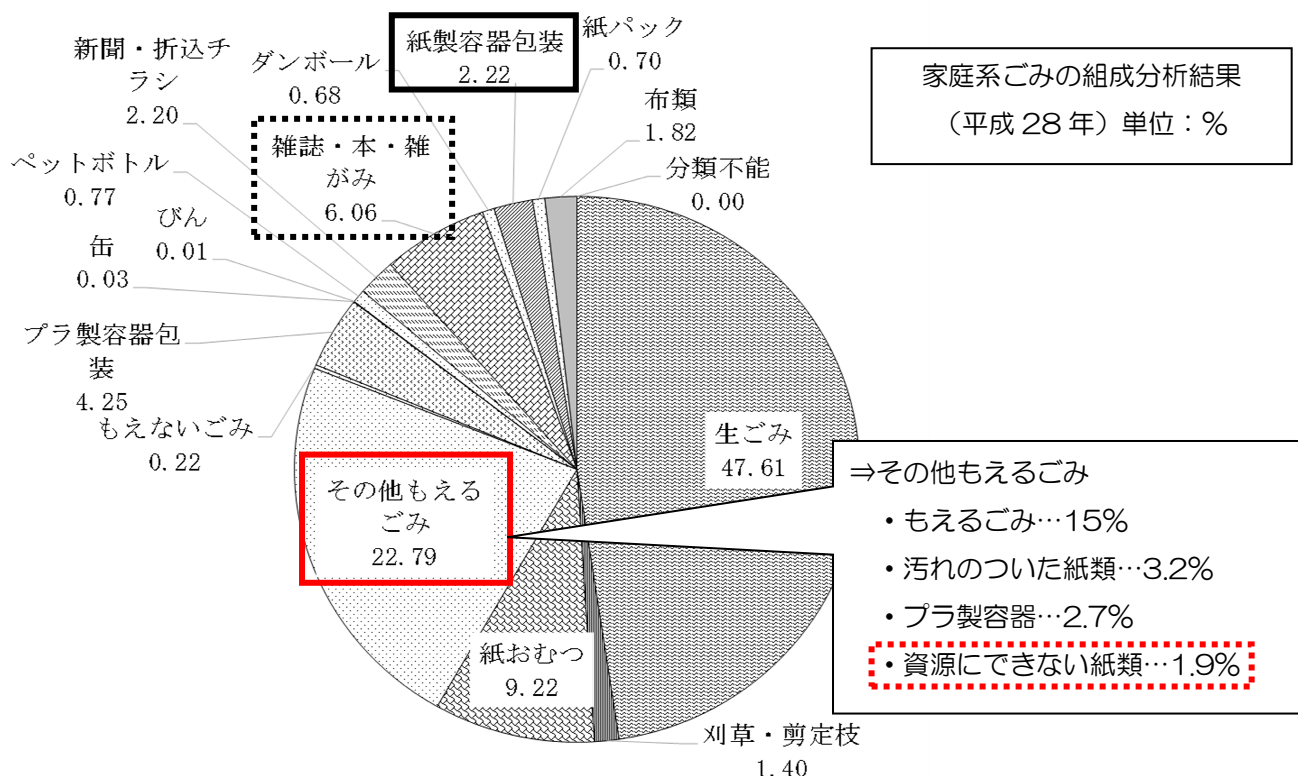


4R通信（第13号）

『リフューズ♪リデュース♪リユース♪リサイクル』

ピンクの指定ごみ袋から“紙類ゼロ”を目指しましょう！

4月から紙類の回収品目が拡大され、出し方もとても簡単になりました。平成28年にピンク色の指定ごみ袋の中身を調査した結果、紙類が約10%入っていました。この10%の紙類を今後は「**その他紙類**」として資源物として出しましょう。



もえるごみの中に「**その他紙類**」になるものが約10%含まれています！

$$\text{資源にできない紙類 } 1.9\% + \text{雑誌・本・雑がみ } 6.06\% + \text{紙製容器包装 } 2.2\% = 10.16\%$$

◆10%削減できれば、1人1日当たりの家庭ごみ排出量500gも達成できます！

「4R とこなめ チャレンジ500」気が付けば わたしが主役 ごみ減量
常滑市では、1人1日当たりの家庭ごみ排出量500gを目標としています。

【お問い合わせ】生活環境課 0569-47-6115



ピンクのごみ袋の収益でこんなこと行ってます！

常滑市では平成 24 年 10 月から、ごみを出す人が出す量に応じて手数料を負担する、ごみ袋の有料化を開始いたしました。

皆さまから頂いた手数料は、『**ごみ減量化推進基金**』として、「**ごみの減量化・資源化を推進するための事業**」に使用し、残った金額は「**広域ごみ処理施設の整備**」のため全額積立てしております。

ごみ減量化・資源化を推進するための事業

指定ごみ袋作成販売費

ピンク色の指定ごみ袋を作成する費用などです。ごみ袋は外国の方もルールが分かるように、英語・中国語・ポルトガル語でも表記しています！



資源回収ステーション運営費

ポートレースとこなめの南に『資源回収ステーション』を開設して、資源物などを回収してます。金属製・木製粗大ごみなども無料で回収しております！4月からは刈草・剪定枝や竹も無料で回収してます！



生ごみ減量化推進費

生ごみ減容器を購入した方に、報奨金を支払い生ごみ減量化を進めます！



啓発活動費

小学生に対して『ごみ減量教室』の実施、『ごみ分別アプリさんあ〜る』の導入、ごみの出し方チラシの作成など行い、『家庭ごみ排出量 500g』を目指すため啓発活動を行っています！



刈草・剪定枝資源化事業費

家庭から出る、刈草・剪定枝などをウッドチップやガーデニング資材などにして再資源化しています。今年度は、7月から12月に行っている月1回の地区回収に加え、4月から『資源回収ステーション』で常時受入れを開始しました！



広域ごみ処理施設の整備

『クリーンセンター常武』は平成 34 年度に2市3町で運営する「広域ごみ処理施設」に移行します。「広域ごみ処理施設」は武豊町に建設する予定です。



ポイント！